

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
1	PCR検査事業	①高齢者や乳幼児と接する機会が多いエッセンシャルワーカーの職員等に対して、定期的なPCR検査を実施するほか、簡易的に検査が可能な抗原検査キットを整備し、体調に不安を感じる職員に対して検査を実施し、感染症の拡大防止を徹底する。 ②エッセンシャルワーカー（保健師、居宅介護支援専門員、保育士、学童支援員等）や新型コロナウイルス感染症ワクチン接種業務担当職員が受検する定期的なPCR検査に係る経費及び抗原検査キットの購入費。 ③抗原検査キット 20個×2.2千円 43千円 抗原検査キット 144個×1.4千円 206千円 抗原検査キット 660個×1.1千円 726千円 PCR検査キット送料 50個分 8件×6.5千円 52千円 20個分 4件×5.8千円 23千円 660個分 1件×1千円 1千円 PCR検査手数料 エッセンシャルワーカー分 280回×2.2千円 616千円 ワクチン接種業務担当者分 80回×2.2千円 176千円 計 1,843千円 ④町職員 （エッセンシャルワーカー、ワクチン接種業務担当者等）	R3.5	R4.2	1,843	1,843	町民と接する機会が多い職員に対して、定期的なPCR検査を実施することで職場内での感染拡大を防ぎ、安定的な職場環境を維持することができた。
2	役場庁舎感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②岩内町役場庁舎における感染症予防対策としての空気清浄機の整備費。 ③除菌機能付空気清浄機 2台×59.4千円 119千円 除菌機能付空気清浄機 1台×64.9千円 65千円 計 184千円 ④岩内町役場庁舎	R3.5	R3.5	184	183	庁舎内の窓がない会議室等に空気清浄機を設置することで、感染防止対策を講じることが出来た。
3	感染症対策災害時対応備蓄品整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②災害時の避難所における間仕切りとしてのテント備蓄品の整備費。 ③テント（組み立てタイプ） 45張×10.8千円 485千円 テント（天井開放型ワンタッチタイプ） 6張×33.3千円 200千円 計 685千円 ④町内の避難所 16施設	R3.6	R3.8	685	685	テントの購入で災害時の避難所における感染対策備品の充実が図られた。
4	老人福祉センター感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②老人福祉センターにおける感染症予防対策として、衛生面向上のためのトイレの抗菌対応手摺の設置費。 ③抗菌対応手摺設置修繕料 1式×605千円 605千円 1階男子トイレ 2箇所 1階女子トイレ 3箇所 2階男子トイレ 1箇所 2階女子トイレ 2箇所 計 8箇所 ④岩内町老人福祉センター	R3.5	R3.6	605	605	従来は手摺りが付いていない状況であり、利用者である高齢者が様々な箇所を触りながら利用している状況であったため、極力接触を避ける新たな生活様式への対応に加え、利便性の向上にも資する結果となった。
5	妊婦支援体制強化事業	①感染症の影響により、これまで産科で行われてきた母親学級や両親学級が中止となっていることから、十分な支援を受けられていない妊婦に対する産前・産後サポートを強化する。 ②妊婦等の産前・産後サポートで使用する資材等の整備費 ③ベビーバス 1個×5.3千円 5千円 沐浴用ベビーソープ 2個×1.3千円 3千円 お手入れセット 1組×2.5千円 3千円 新生児用肌着 2組×3.7千円 7千円 新生児用衣類 4組×2.5千円 10千円 ガーゼ（5枚入） 1組×2.5千円 3千円 沐浴用ガーゼ 1枚×1.1千円 1千円 ブロック 2組×4.2千円 8千円 積み木 2組×6.5千円 13千円 おまごセット 1組×6.6千円 7千円 妊婦用絵本 60冊×1.4千円 86千円 エプロン（H型） 1枚×5.0千円 5千円 エプロン（タバート型） 12枚×3.8千円 46千円 デジタル乳幼児体重計 1台×42.9千円 43千円 赤ちゃん人形 1体×13.2千円 13千円 沐浴人形 2体×93.5千円 187千円 ソフトクッションマット 1枚×36.3千円 36千円 計 476千円 ④妊婦及びその家族	R3.5	R3.8	476	476	地域の産科において、母親学級等の開催が控えられていたため、町による支援により、妊婦の不安を解消することができた。

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
6	乳幼児歯科健康推進事業	①感染症の影響により、これまで集団で実施していた乳幼児に対するフッ素塗布ができていないことから、個別に対応するためにフッ素と歯ブラシを提供する。 ②乳幼児世帯に配布するフッ素や歯ブラシ等の物品の購入費。 ③子ども用歯ブラシ 575本 × 0.09千円 51千円 子ども用歯ブラシ(仕上げ磨き用) 750本 × 0.1千円 72千円 子ども用タフトブラシ 24本 × 0.3千円 6千円 デンタルフロス(40m巻) 3個 × 0.8千円 2千円 歯みがき粉 395本 × 0.4千円 178千円 歯みがきスプレー 200本 × 1.0千円 194千円 歯間ブラシ 10本 × 0.4千円 4千円 デンタルフロス(20本入) 1個 × 0.2千円 0千円 フィルムケース 1個 × 0.6千円 1千円 ポリ袋 3個 × 0.7千円 2千円 歯科模型 2組 × 22千円 44千円 計 555千円 ④乳幼児 約290人	R3.5	R3.8	555	554	歯科衛生士による指導及びフッ素ジェル等の配布により、虫歯リスクの軽減をすることができた。
7	岩内地域人材開発センター感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②岩内地域人材開発センターにおける感染症予防対策としてのトイレや窓・網戸の改修、空気清浄機等の整備費。 ③カウンターパーティション 6枚 × 8.7千円 52千円 窓・網戸修繕料 1式 × 94.6千円 95千円 研究室、OA室、休憩室、トイレ 各1箇所 廊下 2箇所 計6箇所 トイレ改修工事費 1式 × 3,839千円 3,839千円 トイレ抗菌洋式化、小便器自動水洗化、非接触型自動水栓化 1階男子トイレ 6箇所 1階女子トイレ 3箇所 2階男子トイレ 7箇所 2階女子トイレ 4箇所 計20箇所 除菌機能付空気清浄機 4台 × 132千円 528千円 計 4,514千円 ④岩内地域人材開発センター	R3.5	R3.12	4,514	4,513	空気清浄機等の購入及び網戸の設置、また、トイレの洋式化により施設内における感染防止対策を講じることができ、利用者が安心して施設を利用できる体制整備を図ることができた。
8	観光魅力発信事業またきてね！いわなに！キャンペーン【第2弾】	①感染症の長期化により落ち込む観光需要の回復を図るため、昨年度実施した観光魅力発信事業の第2弾を実施する。 ②コロナ感染症の収束後を見据えて町の観光消費の継続的拡大をもたらすため事業費。 1. 飲食店等共通クーポン配布 1人3,000円 円山地区宿泊施設に配布 2. 地元特産品（水産加工品詰め合わせ等）プレゼント ③案内マップ 6,000枚 × 0.08千円 462千円 クーポン券配布用封筒 5,600枚 × 0.01千円 68千円 またきてね！クーポン 16,500枚 × 0.01千円 109千円 クーポン取扱事業者周知送料 1式 × 46千円 46千円 口座振替手数料 265件 × 0.09千円 23千円 北海道新聞広告掲載料 1式 × 1,100千円 1,100千円 るるぶFREE札幌広告掲載料 1式 × 209千円 209千円 観光魅力発信業務委託料 1式 × 2,827千円 2,827千円 観光魅力発信事業給付金 1式 × 13,907千円 13,907千円 計 18,751千円 ④町内の観光関連施設等	R3.5	R4.3	18,751	18,751	176店舗、延べ13,912,000円の経済効果を達成。円山地域に来る観光客が町中へ行く動機付けとなり、多くの経済効果を生み出すことができた。
9	観光施設感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②観光施設における感染症予防対策としての空気清浄機や検温機能付自動手指消毒器の整備費。 ③ 【オートキャンプ場】 アルカリ乾電池（単3形） 6本 × 0.05千円 0.5千円 アルカリ乾電池（単2形 4本入） 2/パック × 0.5千円 1千円 除菌機能付空気清浄機 9台 × 52.8千円 475千円 検温機能付自動手指消毒器 1台 × 53.9千円 54千円 トイレ特殊洗浄等手数料 1式 1,529千円 【パークゴルフ場】 アルカリ乾電池（単3形） 6本 × 0.05千円 0.5千円 アルカリ乾電池（単2形 4本入） 2/パック × 0.5千円 1千円 検温機能付自動手指消毒器 1台 × 53.9千円 54千円 計 2,115千円 ④オートキャンプ場マリンビュー いわないパークゴルフ場	R3.5	R4.3	2,115	2,114	施設利用者の感染防止対策を講じることができた。

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
10	住宅リフォーム補助金経済対策事業	①感染症の影響により先行きが不透明な経済状況が続く中、民間発注工事を中心に受注機会が減少している建設業者に対する事業及び雇用の継続を目的として、住宅リフォーム補助を実施し、建設需要を喚起し経営の下支えを図る。 ②住宅リフォーム費用の一部に対する補助金。 上限額 200千円 ③住宅リフォーム補助金（32件） 1式×5,948千円 5,948千円 ④住宅リフォームを行う世帯	R3.8	R4.3	5,948	5,948	補助総額の9倍に相当する総額50百万円の経済波及効果を町内業者にもたらした。
11	西保育所遊具設置事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②西保育所における感染症予防対策として、既設のブランコの座面を抗菌仕様に変換するほか、新たに低年齢児童用の動物置き型遊具を抗菌加工のうえ設置し、屋外での遊び場分散を図るための整備費。 ③抗菌加工手数料 1式×120.5千円 120千円 動物置き型遊具（4台 バンダライオン・犬・うさぎ 各1台） 1式×556.6千円 557千円 バンパーシート（ブランコ用シート） 2台×73.7千円 147千円 計 824千円 ④岩内町西保育所	R3.5	R3.8	824	824	保育所において、屋外遊具を追加で設置したことにより、密になっていた状況が解消され、感染拡大防止が図られた。
12	社会教育施設感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②社会教育施設における感染症予防対策としての空気清浄機や検温機能付自動手指消毒器の整備費。 ③【郷土館】 アルカリ乾電池（単3形） 10本×0.05千円 0千円 アルカリ乾電池（単2形 4本入） 1パック×0.5千円 1千円 除菌機能付空気清浄機 2台×140.8千円 281千円 検温機能付自動手指消毒器 1台×53.9千円 54千円 【岩内地方文化センター】 アルカリ乾電池（単3形） 10本×0.05千円 0千円 アルカリ乾電池（単2形 4本入） 1パック×0.5千円 1千円 検温機能付自動手指消毒器 1台×53.9千円 54千円 【木田金次郎美術館】 アルカリ乾電池（単3形） 10本×0.05千円 0千円 アルカリ乾電池（単2形 4本入） 1パック×0.5千円 1千円 検温機能付自動手指消毒器 1台×53.9千円 54千円 【町民体育館】 アルカリ乾電池（単3形） 10本×0.05千円 0千円 アルカリ乾電池（単2形 4本入） 1パック×0.5千円 1千円 検温機能付自動手指消毒器 1台×53.9千円 54千円 【町民プール】 除菌機能付空気清浄機 2台×59.4千円 119千円 計 620千円 ④郷土館、岩内地方文化センター、木田金次郎美術館、町民体育館、町民プール	R3.5	R3.7	620	617	集団感染リスクを避け、来館者が安心して利用できる体制の整備を進めることができた。
13	行政手続電子申請フォーム等作成ツール導入事業	①行政申請や予約申し込み、アンケート等のデジタルフォーム作成ツール「LoGoフォーム」を導入し、行政手続きのオンライン化・デジタル化を推進する。 ②行政手続電子申請フォーム等作成ツール「LoGoフォーム」の導入経費。 ③行政手続電子申請フォーム等作成ツール借上料 7月×33千円 231千円 ④岩内町役場庁舎	R3.6	R4.3	231	231	行政手続電子申請フォーム等を作成し、提供することにより、各種行事等の申込や連絡が庁舎に来庁しなくても可能となり、感染防止対策を図ることが出来た。
14	地域応援クーポン事業【第3弾】	①感染症拡大の影響により落ち込んでいる地域経済の消費喚起として、昨年度実施した地域応援クーポン事業の第3弾を実施する。 ②町内の飲食店や小売店等で利用できるクーポン（1人5,000円分）を全町民に配布するための経費。 ③コピー用紙（A4 2,500枚入） 5箱×2.2千円 11千円 プリンター（カラー） 1本×36.8千円 37千円 プリンター（黒） 1本×40.1千円 40千円 クーポン券 11,800枚×0.02千円 200千円 封筒（長3） 7,000枚×0.01千円 60千円 クーポン券取扱店舗ステッカー 300枚×0.5千円 166千円 クーポン券郵送料（ゆうパック） 6,002件×0.3千円 1,500千円 クーポン券郵送料（ゆうパック） 551件×0.5千円 292千円 事業者周知郵送料 1式×100千円 100千円 クーポン券梱包手数料 6,555件×0.04千円 288千円 口座振込手数料 508件×0.09千円 45千円 地域応援クーポン事業負担金 1式×57,164千円 57,164千円 計 59,903千円 ④町内の飲食、小売、卸、運輸、サービス・娯楽事業者	R3.6	R4.3	59,903	59,903	クーポンの利用により、コロナ禍により落ち込んだ町内店舗の活性化に寄与することができた。

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
15	離職者支援町内企業マッチング事業	①感染症の影響による離職者を対象に求人企業での職業体験を実施し、離職者の就職及び企業の雇用確保を支援する。 ②離職者に対する奨励金及び求人企業と離職者のマッチング（紹介業務）に係る経費。 【紹介業務の内容】 ・委託先 岩内地域人材開発センター運営協会 ・業務内容 ハローワークに登録している求職者と求人企業の仲介及び職業体験の実施 ・業務経費内訳 受入企業への協力金 保険料（体験中の怪我等対応） 事務費 ③職業体験受入企業紹介業務委託料 1式 × 53千円 53千円 離職者職業体験助成金 1人 × 12千円 12千円 計 65千円 ④町内の新型コロナウイルス感染症の影響による離職者	R3.7	R4.3	65	64	新型コロナウイルス感染症の影響を受け離職した者に対し職業体験を実施することにより、再就職への支援を図ることができた。
16	業態転換等チャレンジ補助事業	①感染症拡大の影響により売上が減少した事業者等を対象に、業種転換や販路拡大等のチャレンジ事業を支援する。 ②感染症拡大の影響により売上が減少した中小企業等に対する新事業等に係る経費への一部補助金。 補助率 : 4/5（限度額 300千円） 対象経費 : 新業種、新事業等の実施に必要な直接経費 または実施を促進するための間接経費 補助要件 : 新型コロナウイルス感染症の影響により 令和2年2月～申請日の前月までの間で いずれか1ヶ月の売上が前年比30%以上減 ③業態転換等チャレンジ補助金 45件 8,793千円 ④町内の中小企業者、個人事業主	R3.7	R4.3	8,793	8,792	新型コロナウイルス感染症の影響により経営的に厳しい事業者に対し、スピード感を持って対応することで、補助対象事業者への支援のみならず、地域経済の下支えにも寄与することができた。
17	運動公園噴水モニュメント広場改修事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②運動公園における感染症予防対策として、蜜を避けるため既設の休憩ベンチを間引きするとともに、現在休止中の噴水を埋めて花壇にしたうえで腰掛けスペースとしてリニューアルするほか、多目的広場内のトイレの自動水洗浄と水飲み場水栓の自閉式化を行うための整備費。 ③都市公園施設改修工事費 1式 × 3,850千円 3,850千円 ベンチ撤去 8基 植栽 トイレ用自動水栓3基、広場用自閉式水栓1基 ④岩内町運動公園	R3.6	R3.12	3,850	3,850	休憩施設の再整備により、公園利用者の分散を促させることができ、感染拡大防止が図られた。
18	水産施設先進地視察事業	①感染症拡大の影響により打撃を受ける漁業や水産業の所得向上を目指し、感染症に強い水産業の枠組みづくりに向け、海洋深層水を活用したトラウトサーモン養殖試験研究事業を実施するうえで、包括連携協定を結んでいる企業への先進地視察を実施する。 （視察参加者の業種毎に3回に分けて実施） ②先進地視察に係る旅費等の経費 ③先進地（青森県深浦町、今別町）視察普通旅費（2泊3日） 24人 × 33千円 792千円 鉄道賃（新函館北斗～新青森 往復） 24人 × 15.4千円 370千円 自動車借上料 3回分 160千円 計 1,322千円 ④漁業者、水産加工業者、農業者（視察者） 町職員（視察随行者）	R3.11	R4.3	1,322	1,321	町内の水産加工業者、漁業者、農業者によって先進地視察を行い、事業について理解を深めもらうことができた。
19	小学校児童用タブレット型端末整備事業	①国が進めるGIGAスクール構想に基づき公立学校情報機器整備費補助金により昨年度に実施した小中学校のタブレット型端末整備事業について、未整備となっている小学1～3年生用のタブレット型端末を整備する。 これにより、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校等の際にオンライン学習による家庭での効果的な学習が行える環境を整備し、全児童の学びを保障する。 ②タブレット型端末及び端末保管庫の購入費。 ③タブレット型端末 208台 × 57千円 11,852千円 タブレット型端末保管庫 4台 × 330千円 1,320千円 計 13,172千円 ④町立小学校 2校	R3.6	R5.3	13,172	13,171	感染症の状況による学級閉鎖時において、児童生徒の学習環境を確保し、家庭での効果的な学習を推進することができた。
20	絵の町・岩内賑わい創出事業費補助事業	①感染症拡大により外出機会が減少し、入出が少なくなっていることから、町の賑わい創出のために町内商店街のウィンドウなどに絵画教室受講者の絵画を展示する「町なか展覧会」を実施する岩内美術振興協会を支援する。 ②「町なか展覧会」の実施に要する額縁やパネルの購入費等の経費に対する補助金。 ③絵の町・岩内賑わい創出事業費補助金 1式 × 945千円 945千円 ④岩内美術振興協会	R3.5	R3.9	945	945	作品鑑賞する人の流れが生まれ、町内商店街の活性化に寄与することができた。

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
21	事業者一時支援金事業	①北海道内の緊急事態宣言に伴い、飲食店等に対する営業時間短縮要請や外出自粛要請などの影響を受けている飲食業や宿泊業等の事業者の事業継続を支援する。 ②感染症拡大の影響により売上が減少している事業者に対する一時支援金。 補助上限額：1事業者あたり100千円/月（最大2ヶ月） 補助要件①：緊急事態宣言措置発令月（令和3年5月、6月）の売上が前年同月比30%以上減 ※売上減少の直接要因は次のいずれか ・緊急事態宣言の要請に応じて休業または時短した店舗等と取引がある事業者 ・町外からの来客が減った事業者 補助要件②：国（月次支援金）や北海道（緊急事態措置協力支援金）の支援金制度の対象外 ③事業者一時支援金 19件 × 100千円 1,900千円 ④町内の宿泊、飲食、小売、卸、運輸、サービス・娯楽事業者等	R3.6	R3.8	1,900	1,900	緊急事態宣言に大きな影響を受けるも、国や北海道の支援を受けられず経営的に厳しい事業者に対し、スピード感を持って対応することで、地域経済の下支えに寄与することができた。
22	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①学校教育活動の継続のため、小中学校に資材等を整備し、感染症対策を徹底するとともに、感染症の状況により臨時休校となった場合における家庭での効果的な学習を推進する。 ②小中学校における感染症対策に係るパーティションと空気清浄機の整備費及び 教職員用タブレット型端末の整備費。 ③【小学校】 パーティション特大 28枚 × 3千円 83千円 パーティション大 54枚 × 2.2千円 119千円 除菌機能付空気清浄機 7台 × 132千円 924千円 教職員用タブレット型端末 4台 × 119.9千円 480千円 【中学校】 パーティション特大 16枚 × 3千円 47千円 パーティション大 20枚 × 2.2千円 44千円 除菌機能付空気清浄機 6台 × 132千円 792千円 教職員用タブレット型端末 6台 × 119.9千円 719千円 計 3,208千円 ④町立小中学校 4校	R3.4	R3.6	3,208	1,600	児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ、教育活動を着実に継続することができた。
23	事業者一時支援金事業【第2弾】	①8月27日から北海道内で緊急事態宣言が再度発令されたことに伴い、飲食店等に対する営業時間短縮要請や外出自粛要請などの影響を受けている飲食業や宿泊業等の事業者の事業継続を支援する。 ②感染症拡大の影響により売上が減少している事業者に対する一時支援金。 【事業者一時支援金】 補助上限額：1事業者あたり100千円/月（最大2ヶ月） 補助要件①：緊急事態宣言措置発令月（令和3年8月、9月）の売上が前年同月比30%以上減 ※売上減少の直接要因は次のいずれか ・緊急事態宣言の要請に応じて休業または時短した店舗等と取引がある事業者 ・町外からの来客が減った事業者 補助要件②：国（月次支援金）や北海道（緊急事態措置協力支援金）の支援金制度の対象外 【酒類卸売事業者一時支援金】 補助金額：1事業者あたり200千円 補助要件：緊急事態宣言の要請に応じて休業した あるいは時短又は休業した店舗と取引がある事業者 ③事業者一時支援金 9件 × 100千円 900千円 酒類卸売事業者一時支援金 6件 × 200千円 1,200千円 計 2,100千円 ④町内の宿泊、飲食、小売、卸、運輸、サービス・娯楽事業者等	R3.9	R3.11	2,100	2,100	緊急事態宣言に大きな影響を受けるも、国や北海道の支援を受けられず経営的に厳しい事業者に対し、スピード感を持って対応することで、地域経済の下支えに寄与することができた。
24	スキー場経営緊急支援事業	①当地域にあるスキー場「イワナイリゾート」において、稼働しているリフト施設は町有のセンターヘアリフト1基のみであり、指定管理者によりスキー場の運営事業者が管理運営を行っている。当スキー場は冬期間における地域住民の体育の振興や観光事業において重要な役割を担っているところではあるが、リフト施設の運営は例年赤字となっており、スキー場運営事業者が当スキー場で展開しているキャットツアーによる収入でその赤字を補っている状況にある。 昨シーズンにおいて、キャットツアーの主な利用客である海外富裕層の利用が感染症の影響により激減して主な収入源を失っており、リフト施設の管理運営が厳しい状況となっていることから、今シーズン以降の「町民スキー場」としての役割存続のため、施設管理運営費の一部を支援する。 ②センターヘアリフトの指定管理者に対する一部補助金。 ③スキー場経営緊急支援補助金 1件 × 5,000千円 5,000千円 ④リフト施設指定管理者	R3.12	R4.3	5,000	5,000	スキー場を経営する民間企業においては、インバウンドによるキャットツアーの収益が主となっているところ、コロナ禍によりインバウンドの往来が規制されていたことから、非常に苦しい経営となっていることから支援金を支出し、ポストコロナに向けた受入体制の向上に寄与することができた。

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
25	交通事業者経営支援事業	①感染症拡大や緊急事態宣言の発令による外出自粛等の影響により、利用者が減少している貸切バス、路線バス事業者に対して経営を支援する。 ②町内に事業所を要するバス事業者に対する一部補助金。 ③交通事業者経営支援補助金 貸切バス事業者 1件 × 1,000千円 1,000千円 路線バス事業者 2件 × 500千円 1,000千円 計 2,000千円 ④町内に事業所を要するバス事業者	R3.12	R4.3	2,000	2,000	新型コロナウイルス感染症の影響により経営的に厳しい事業者に対し、スピード感を持って対応することで、補助対象事業者への支援のみならず、地域経済の下支えにも寄与することができた。
26	水産加工関連施設支援事業	①感染症拡大の影響により海外産原料の供給量が激減しており、町の主力産品である数の子や身欠きコシンを製造する水産加工事業者が大きなダメージを受けており、道産原料を仕入れるなど対応している。原料や製品の保管等の流通に係る施設を支援することにより、加工事業者の今後の経営継続を支援する。 ②水産加工業用冷蔵施設を経営する事業者に対する一部補助金。 ③水産加工関連施設支援補助金 水産加工業協同組合 1件 × 2,000千円 2,000千円 冷蔵庫事業者 1件 × 500千円 500千円 計 2,500千円 ④水産加工関連施設事業者	R3.12	R4.3	2,500	2,500	新型コロナウイルス感染症の影響により経営的に厳しい事業者に対し、スピード感を持って対応することで、補助対象事業者への支援のみならず、地域経済の下支えにも寄与することができた。
27	敬老会祝品配布事業	①感染症予防のための資材等を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症拡大を考慮し中止した敬老会の代替として、対象高齢者に対して、お祝いメッセージ（感染症予防啓発を掲載）のほか、マスク、抗菌タオル、町内菓子店5店の銘菓詰め合わせ（新型コロナウイルス感染症の影響に対する売上支援）等を配布するための経費。 ③冷感不織布マスク（7枚入） 2,760個 × 0.03千円 811千円 抗菌タオル 2,650枚 × 0.6千円 1,458千円 岩内銘菓詰め合せ 2,650個 × 0.8千円 2,120千円 バスタオル（91歳のみ） 54枚 × 1千円 54千円 エコバッグ 2,650枚 × 0.6千円 1,589千円 ポリ袋（90L枚入） 2箱 × 4千円 7千円 敬老祝メッセージ 2,650枚 × 0.03千円 79千円 計 6,118千円 ④75歳以上の高齢者 2,653人	R3.8	R5.9	6,118	6,117	配布物であるマスク等の感染予防用品等に、外出時の啓発の意味を持たせることで、感染予防に加え、高齢者の閉じこもり防止にも資する結果となったため。
28	リモートシステム更新事業	①昨年度に役場庁舎内の「働き方の新しいスタイル」を実践するために導入したリモートシステムを更新する。 ②職員の在宅勤務を可能にするためのリモートシステムに係る通信運搬費。 ③USB型キー標準アカウント年間使用料 10式 × 18.6千円 187千円 コントローラーアカウント使用料 1式 × 56.4千円 56千円 モバイルルーター年間使用料 10式 × 21.3千円 213千円 ウイルスバスターライセンス料 10式 × 5.8千円 58千円 計 514千円 ④岩内町役場庁舎	R3.12	R4.1	514	513	職員が濃厚接触者になった場合に自宅でもリモートワークが可能となり、業務の継続性が図られるとともに、職員の出張抑制のほか、首都圏開催のWeb研修やセミナーへの参加機会がされた。併せて、庁舎等におけるテレワーク導入に向けた環境整備及び行政事務のデジタル化が図られた。
29	RPAサービス導入検討事業	①「新しい生活様式」の実現に向けて国が推進する「地域未来構想20」における「コロナに強い社会環境整備」の中の行政IT化を推進するため、RPAサービスの本格導入に向け、RPAに適合する業務の調査・選定や体制整備についての検討を行う。 ②RPAサービス導入に向けた検討支援に係る経費。 ③RPSサービス導入支援業務委託料 1式 × 902千円 902千円 ④岩内町役場庁舎	R3.12	R4.3	902	902	基幹行政システムにおけるRPA適用による業務改善結果が示され、また、RPA適用に関する課題も示されたことから、RPA導入による行政事務の自動処理化を促進する一助となった。
30	生活習慣病予防対策強化事業	①感染症拡大に伴い、運動不足や食生活の変化、ストレス等を起因とした食生活に関する悩み、生活習慣病の発症や重症化リスクに対する予防対策を行う。 ②血圧測定器具、食事療法による指導や栄養指導に係る器具の購入費。 ③フードモデル収納ケース 10個 × 3.3千円 33千円 トレイ 8枚 × 1.3千円 10千円 血圧手帳 300冊 × 0.09千円 26千円 デジタルスケール 5台 × 3.3千円 17千円 フードモデル 1式 × 527千円 527千円 デジタル塩分測定器 5台 × 9千円 44千円 デジタル自動血圧計 1台 × 45千円 45千円 上腕式血圧計 5台 × 11千円 55千円 計 757千円 ④生活習慣病等の予防を必要とする町民	R3.12	R4.3	757	757	個別訪問による保健・栄養指導時や特定健康診査結果説明会等、様々な場面で健康状態を可視化したことにより、町民の健康意識を醸成することができた。

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
31	夜のまち等活性化支援事業費補助事業	①感染症拡大の影響により依然として厳しい経営状況が続く飲食社交業界の支援として社交飲食生活衛生組合岩内支部が実施する抽選会事業を補助する。 ②期間中に社交飲食生活衛生組合に加盟する店舗を3軒を回るスタンブラリー方式による 抽選会の景品（地元特産品）等に対する補助金。 抽選会期間 R4.1月～4.2月末 参加店舗 39店舗（北海道の飲食店における感染防止対策認証制度の認証店） ③夜のまち等活性化支援事業費補助金 1式 × 1,410千円 1,410千円 ④社交飲食生活衛生組合岩内支部	R3.12	R4.3	1,410	1,410	補助事業実施団体に補助金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の影響により経営的に厳しい事業者に対する支援が講じられ、また、地域経済の支えにも寄与することができた。
32	教職員用タブレット端末整備事業	①国が進めるGIGAスクール構想に基づき公立学校情報機器整備費補助金により昨年度に実施した小中学校のタブレット型端末整備事業について、教職員用のタブレット型端末を整備する。 これにより、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校等の際にオンライン学習による家庭での効果的な学習が行える環境を整備し、児童の学びを保障する。 ②教職員用タブレット型端末の整備費。 ③【小学校】 教職員用タブレット型端末 16台 × 119.9千円 1,918千円 【中学校】 教職員用タブレット型端末 6台 × 119.9千円 720千円 計 2,638千円 ④町立小中学校 4校	R3.12	R4.3	2,638	2,637	感染症の状況による学級閉鎖時において、児童生徒の学習環境を確保し、家庭での効果的な学習を推進することができた。
33	小中学校保健室環境整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対策の徹底のための小中学校の保健室におけるエアコンの整備費。 ③【小学校】 電源増設修繕料（東小学校） 1式 × 235.4千円 235千円 電源増設修繕料（西小学校） 1式 × 170.5千円 171千円 エアコン 2台 × 363千円 726千円 【中学校】 電源増設修繕料（第一中学校） 1式 × 192.5千円 193千円 電源増設修繕料（第二中学校） 1式 × 201.3千円 201千円 エアコン 2台 × 363千円 726千円 計 2,252千円 ④町立小中学校 4校	R3.12	R4.2	2,252	2,251	感染症対策及び熱中症対策へ効果的に取り組むことができ、新しい生活様式へ対応することができた。
34	保育所等保育環境整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②玩具の追加設置により分散させて「密」を回避するほか、おもちゃ殺菌保管庫やパーティションによる感染予防対策のための整備費。 ③【東山保育所・中央保育所・西保育所】 ブロック等玩具（7種） 2カ所 × 214千円 428千円 ブロック等玩具（10種） 1カ所 × 193.3千円 194千円 おもちゃ殺菌保管庫 3カ所 × 321千円 963千円 クロスパーティション 8枚 × 29.5千円 236千円 跳び箱（ロイター板付） 2カ所 × 126.8千円 254千円 電子ピアノ 3台 × 68千円 204千円 対面式おさんぼ車 2台 × 108千円 216千円 全自動洗濯機 1台 × 66千円 66千円 ワンタッチ紅白玉入台 1セット × 32千円 32千円 【地域子育て支援センター】 平均台 1台 × 43.6千円 44千円 計 2,637千円 ④町立保育所 3施設 地域子育て支援センター	R3.12	R4.3	2,637	2,636	保育所において、知育玩具等、追加で購入したことにより、密になっていた状況が解消され、感染拡大防止が図られた。
35	西保育所環境整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②室内の換気を必要とする新しい生活様式に即した保育所の環境整備とマスク着用による熱中症のリスク軽減を徹底するためのエアコンの整備費。 ③電気設備改修工事費 1式 × 2,552千円 2,552千円 エアコン（14畳用） 1台 × 345.4千円 346千円 エアコン（18畳用） 8台 × 371.8千円 2,974千円 エアコン（16畳天井型） 2台 × 518.1千円 1,036千円 計 6,908千円 ④町立西保育所	R3.12	R4.3	6,908	6,398	エアコン設置により、熱中症の発症は無く、保育環境の改善が図られた。